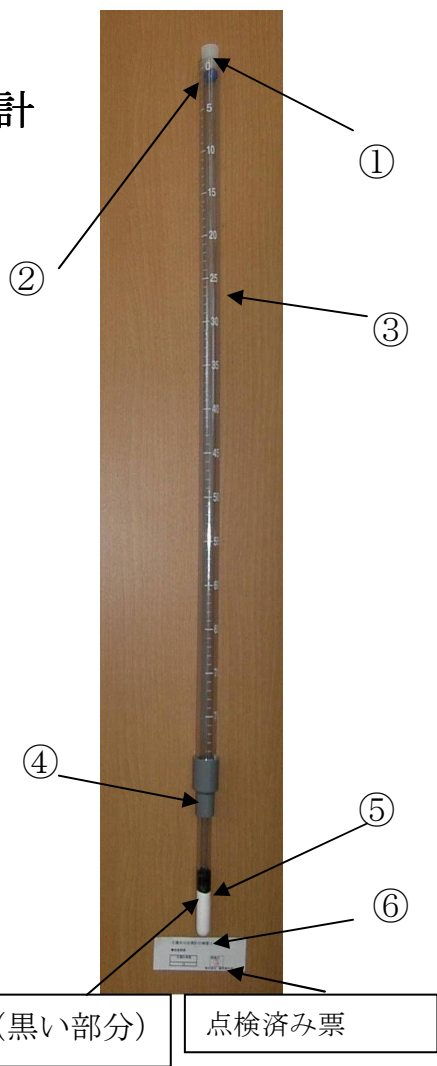


土壤水分目視計 —使い方—



はじめに

本器具は土壤に埋設し、その土壤の乾燥の度合いを指示値（パイプ内の水位）で判断する器具です。

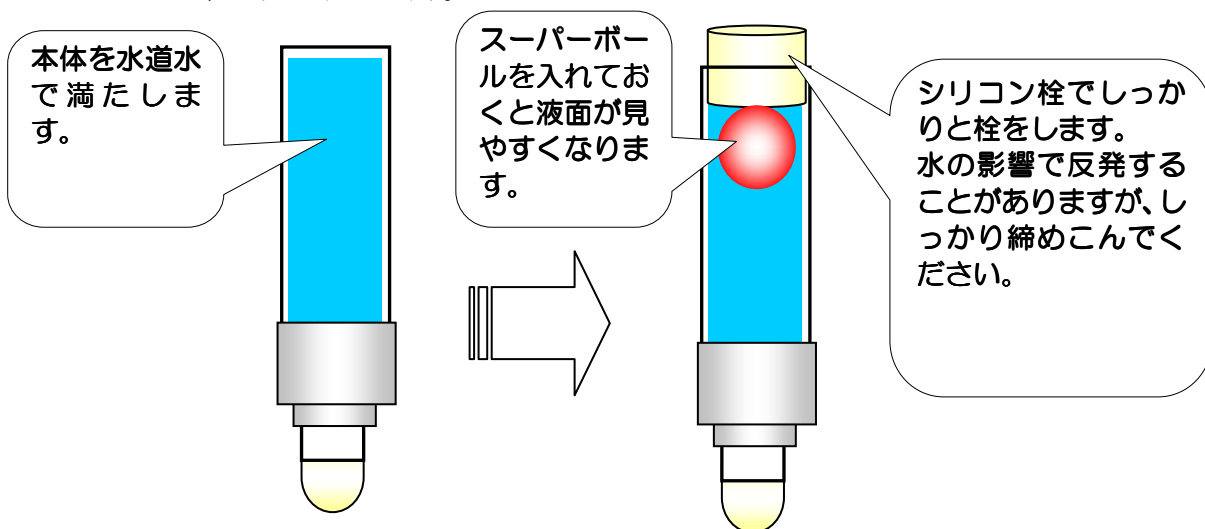
主に黒大豆のかん水のタイミングの判断に利用できます。

各部名称

- ①シリコン栓
 - ②スーパーボール（浮き）
 - ③目盛り付パイプ
 - ④異型ソケット
 - ⑤パイプ（小）
 - ⑥ポーラスカップ
- 本体（③～⑥）は分割できません

使用方法

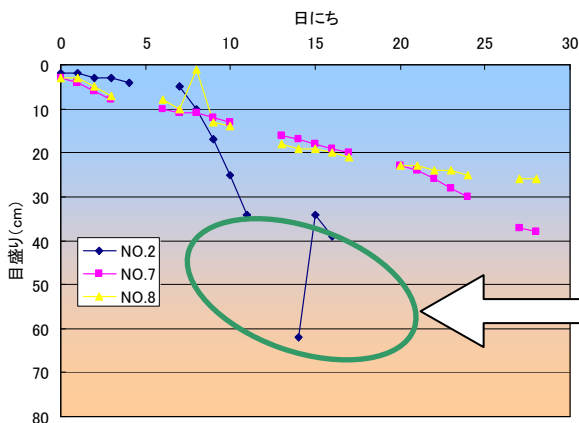
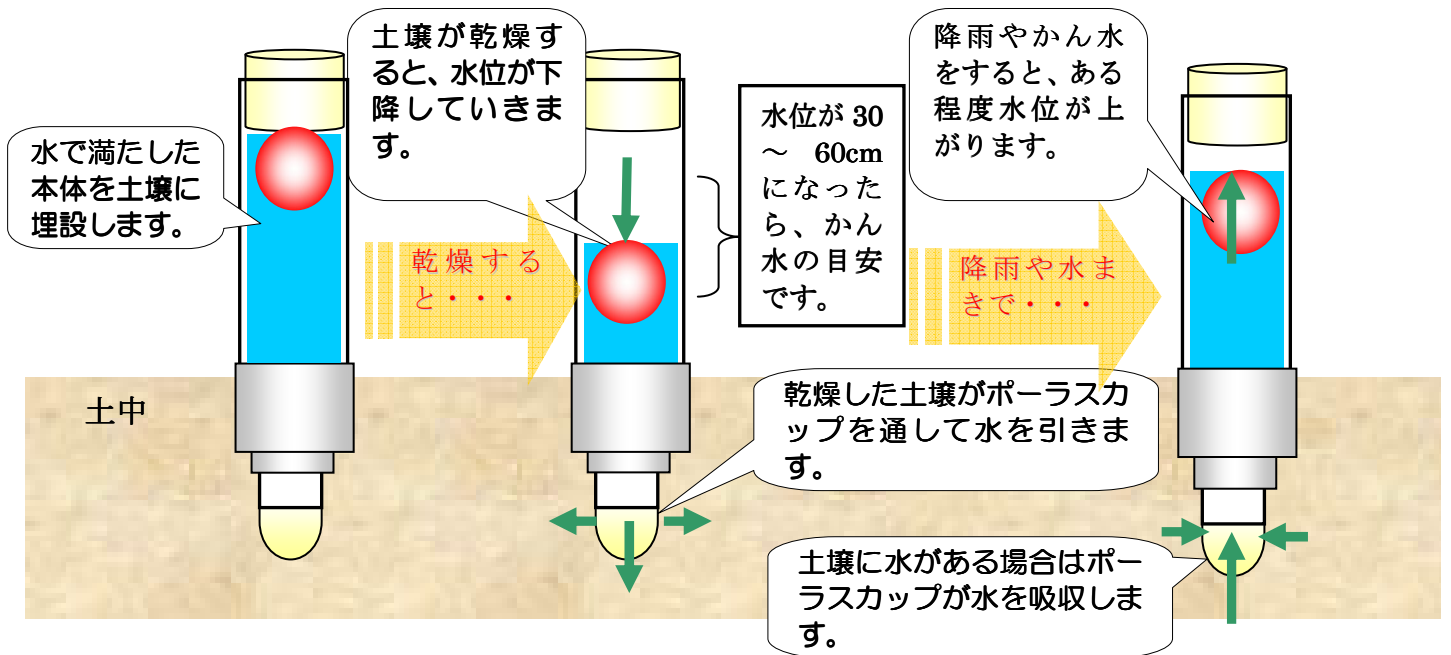
- ① **本体**に**水道水**を静かに溢れるまで流し込み、**シリコン栓**でしっかりと栓をします（付属の**スーパーボール**を入れておくと水位が見やすいです）。



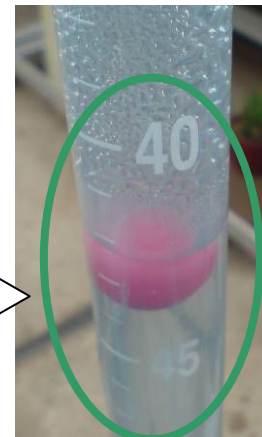
- ② 測定したい土壤に深さ約20cm、パイプの径よりやや大きめの穴をあけ、上から土をかけるなどしてポーラスカップが土壤と良く密着するように本体を垂直にやさしく挿入してください。



③ 土壌が乾燥してきますと、ポーラスカップから水が浸み出しパイプ内部の水面が下がってきますので、**乾燥の目安**となります。パイプ内の水位が 30cm～60cm の間になったらかん水してください。かん水や降雨によりパイプ内の水面はある程度上昇いたします。



水位が 30～60cm になったら、かん水の目安です。



④ ③の状態が繰り返されたり乾燥状態で放置したりしますと、内部に空気（気泡）が入り、かん水や降雨後も水面が上がらない状態になります。再度①の手順のように水を補給してご使用ください。

取扱上の注意点

- ・ポーラスカップは**壊れやすい**ので取り扱いには十分注意してください。
- ・使用中にヒビ割れたものや破損したものは正しい指示値を示しませんのでご使用にならないで下さい。
- ・土中から引き抜く際は周りの土を掘り起こすなどした後、ゆっくり引き抜いてください。乾燥して締まった状態の土壌から急激に引き抜いたりしますと、破損の原因になります。
- ・保管される場合は内部の水を抜き、ポーラスカップが汚れないように保管してください。また、衝撃や振動を与えるとヒビなど破損の原因になります。
- ・本体から水を抜く際は必ずシリコン栓を抜いてから本体を傾けてください。栓をしたまま逆さにして、その状態で栓を抜くとポーラスカップが破裂する危険があります。

(独)農研機構(近畿中国四国農業研究センター)特開2007-192631

株式会社 藤原製作所

本 社 東京都北区西ヶ原1丁目46番16号
〒114-0024 TEL 03-3918-8111(代表)
FAX 03-3918-8119

E-mail: info@fujiwara-sc.co.jp

URL: <http://www.fujiwara-sc.co.jp>